

神村学園高等部の入学式に行ってきました。

平成29年4月16日に福岡市早良区の福岡学習センターで行われた平成29年度神村学園高等部単位制・通信制 入学式に、に参加してきました。当日は本会の会員のお子さんを含む入学生約45名の晴れやかな表情が印象的でした。入学生の代表の生徒さんの言葉の中にも今までの生き方をふまえての今後の高校生生活への希望と期待で夢を膨らませている様子が感じられました。

神村 裕之学校長、や古川センター長の祝辞では「安心してこの学校の職員に任せてくださいとの力強く頼もしい言葉」や「通信制高校生への期待」など新入生が勇気づけられるような話がありました。このようにすべての子どもに学習の居場所を保証し、多様な子どもたちを育てていくことのできるのは通信制・単位制の高校のいいところだと思います。このような教育に取り組む学校の姿勢や先生たちのご努力に感謝します。

また、私のほうから来賓祝辞を述べる機会を与えていただきましたので「今まで直接新入生のみんなを支えてくれた人たち以外にも多くの目に見えない人たちに支えられてこの場にいることを知ってほしい」という話をしました。私は「学校に行きにくい経験をした人ほど多くの人に支えられていることを自覚しており、将来の職業を選ぶとき、他人ためになる仕事したいとする生徒さんが多いこと」を実感しています。最後に「高校生活の中でブレーキの掛け方を学んでください」と結びました。

式終了後、職員紹介や写真撮影、最初の学活などがありました。

新入生の皆様のご活躍を祈るとともに、後に続く多くの後輩の子どもたちのよき成長モデルとしてもよろしくお祈りします。

